

委託訓練カリキュラム

実施機関名	A NPO法人まごころネットワーク新松戸教室		開始月	11月開講				
訓練コース	B 介護職員初任者研修(高齢者・障がい者)科		訓練期間	3か月				
訓練の内容	科目	科目の内容	時間数①	①の内パ ソコン使用 時間数	①のうち オンライン 訓練時間 数			
	学	職務の理解 ○多様なサービスの理解○介護職の仕事内容や働く現場の理解 介護における尊厳の保持・自立支援 ○人権と尊厳を支える介護○自立に向けた介護 介護の基本 ○介護職の役割、専門性と多職種との連携○介護職の職業倫理○介護における安全の確保とリスクマネジメント○介護職の安全 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ○介護保険制度○医療との連携とリハビリテーション○障害福祉制度及びその他制度○薬と介護 介護におけるコミュニケーション技術 ○介護におけるコミュニケーション○介護におけるチームのコミュニケーション 老化の理解 ○老化に伴うところとからだの変化と日常○高齢者と健康 認知症・行動障害の理解 ○認知症を取り巻く状況○医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理○認知症に伴うところとからだの変化と日常生活○家族への支援○行動障害とは○自閉症の理解・自閉症の障害特性○行動障害が起きる背景の理解○行動障害を起こさないようするための支援 障害の理解 ○障害の基礎的理解○障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識○家族の心理、かかり支援の理解○合理的配慮と障害者差別解消法○障がいのある方の生活とそれを支える仕事○障がい者福祉のリアル ところとからだのしくみと生活支援技術(知識) ○介護の基本的な考え方○介護に関するところのしくみの基礎的理解○介護に関するからだのしくみの基礎的理解○生活と家事○快適な居住環境整備と介護○死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護○介護過程の基礎的理解○レクリエーション学○緊急時対応○福祉機器セミナー 振り返り(知識) ○事前オリエンテーション○実習の心得○振り返り○就業への備えと研修終了後における継続的な研修 修了試験 ○介護職員初任者研修事業実施要綱に基づくテスト 訓練時間小計	6 9 6 18 6 6 9 15 42 9 3	必要に応じて適宜使用可能	オンライン訓練実施不可			
	実技	ところとからだのしくみと生活支援技術(演習) ○整容、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護○ベツメイク○体位交換○総合生活支援技術演習○調理実習 振り返り(演習) ○演習のみきわめ○振り返り(整容、移動・移乗、排泄、ベツメイク、体位交換)○介護模擬演習(身だしなみ、言葉遣い、基本的態度)○介護技術応用演習○事例による展開○ロールプレイング○プレゼンテーションスキル○就業に向けた基本的技術の再確認(利用者アセスメント、ニーズの把握) 介護実習(実習6日間) ○高齢者デイサービス○グループホーム、特別養護老人ホーム○知的障害者施設○身体障害者施設等 訓練時間小計	62 53 36 151					
	実職習場	訓練導入講習						
	就職支援	○ビジネスマナー、コミュニケーションマインド○履歴書・職務経歴書の書き方、模擬面接、自己分析などの実技指導○接遇とマナー○キャリアコンサルティング○受講の心構え○再就職へ向けての心構え○雇用管理○就職説明会	34					
	スクーリング (eラーニングコースのみ)							
	訓練時間合計(入校式・修了式は除く)					314		
	その他※	開講式				1		
		修了式				1		

* 時間数は、単位時間数で記載すること。
 * 訓練導入講習と職場実習はデュアルシステムコースは必須です。
 * デュアルシステムコース、建設人材養成コース、大型自動車一種運転業務従事者養成コースで職場実習を行う場合は、様式5の実習先の記載も行うこと。
 * 建設人材育成コース等において、一部訓練を再委託で実施する場合には、実技に記載し、科目に(再委託)と記載すること。(例)フォークリフト講習(再委託)
 * 企業実習・職場体験等は企業等の現場で行う(介護分野のみ一部例外あり)。
 * 介護分野の施設等における介護実習は実技に記載し科目に(実習○日間)と記載すること。介護の職場見学のみオンライン可。職場見学をオンラインで行う場合は、「職場見学(オンライン)○日間」と記載すること。
 * eラーニングコースの在宅訓練は学科に記載し、スクーリングに就職支援等の内容を記載すること。
 ※開講式・修了式には、訓練以外の事項(学校紹介など)に係るオリエンテーションを含む。